

広報

ひまわり

令和4年4月 No.58
障害者支援施設 マイトーラ
TEL 025(770)0500

題字
櫻井和久さん

自熱! ミーツバレー



笑顔
満開



フリスビー名人



ひな人形とハイ・チーズ!

雪風ボランティア
主催 年4月1日

希うも^{たゞ}
共に生き
その人に幸
あれと

人^にの側^に
立ち
障害されし
道^{みち}を歩む

私は人^{ひと}が人^{ひと}
たるべき証と
して

私たちの誓^{ちか}

通所系日中活動



秋のスイーツ作り



クリスマス忘年会



日中活動の1コマ

今日は玉入れ。
ねらいをさだめて…



入れ~!!

お正月

福笑い



良い年に
なります
ように…



自治会 主催イベント



海鮮祭



親睦令



編集
後記

ひな祭りを迎えると“やっと春が来た！”と嬉しくなるのは私だけでしょうか。

後記 春は、ほかにもお花見や入学式など、明るい気持ちになる行事が多いですね。黄色い帽子をかぶった新1年生を見ると、こちらまで元気になります。雪が終わり、暖かくなれば桜の開花が楽しみですね。買い物ついでや、ちょっと散歩に出かけたタイミングでも、意外とたくさんの桜を楽しめますよね。

厳しいコロナ禍でも、身近にある春を満喫したいと思います。須佐（千）

今回の題字



はやく
暖かくなると
いいな~

題字 櫻井和久さん

ご挨拶

施設長 井口 隆人

「今年の冬は、ラニーニャ現象による影響で、北陸地方は大雪となることが予想されます。」との気象庁からの情報で、今年は大雪なのだな！と覚悟を決めて、私は長い冬を迎えました。明けて、令和四年、やはり予想通りの大雪でした。それもかなりの降雪量で、彼岸も過ぎ四月を迎えたというのに、施設の周りは雪に覆われ、除雪の道具さえ片付けることができずにいる現状です。でも、春は必ず訪れます。咲き誇る桜の開花を楽しみに毎日を過ごしたいと思います。

さて、治まることを知らないのが、新型コロナウイルス感染です。ウイルスは次々と新種に生まれ変わることで、感染の拡大を繰り返しています。もう、辛いですね。

昨年、施設行事はコロナ感染予防の為、縮小か中止の決断をせざるを得ない一年を過ごしました。外出や外泊、面会をも、自粛や規制のお願いをすることとなり、利用者様並びにご家族様には大変な不自由と我慢を強いる日々でありました。この文面を用いて、改めて、心よりお詫び申し上げる次第です。ただ、その現実は、職員も同じであります。移動や行動の自粛や規制を守りながらの毎日は、指示する立場の私から見ても、ストレスの多い日々であつたことと推察しています。そんな状況下ではありましたが、ご利用いただいている皆様の、ストレス解消に繋げることができればとの職員の思いから、日々の活動やイベントなどの内容を変更し、工夫を加えることで、共に楽しめるような活動内容とし、皆様から笑顔になっていただけるよう頑張った日々がありました。

ただし、残念ながらこの状況は、これからも続くと思います。施設としても、今まで同様の対応を取らざるを得ない事を皆様にお伝えし、引き続きご理解とご協力を賜りたいと存じます。

新年度を迎えるに希望を託し、職員一同頑張ってまいりますので、これからも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私たちが「Withコロナ」と言える日は、いつになつたら訪れるのでしょうか・・・